

タイトル	愛郷 城南の丘を心のふるさととして
名称（学校・地域）	飯山市立城南中学校
日時・場所等	通年の取り組み
ホームページアドレス	<a href="http://iiyama-jyonan.jimdo.com/">http://iiyama-jyonan.jimdo.com/</a>

# 愛郷 城南の丘を心のふるさととして

## 地域の支援を受けた特色ある取り組み ふるさと飯山を愛する心を育む

本校は、平成27年3月に開業した北陸新幹線飯山駅を眼下に望む丘（城南の丘）にあります。学校教育目標「Get your dream 向学・自立・愛郷」のもと、総合的な学習の時間には地域の学習を行っています。また、飯山市の事業「ふるさと教育」は、地域社会の住民として地域の活動に主体的に関わろうとする若者を育てることを目指し、地域講師の紹介や補助金などの援助を行っています。本校は、地域の支援を受けた特色ある学習を通して、ふるさと飯山を愛する生徒を育むことを目指しています。

### 1学年 ～ふるさと飯山の魅力を知ろう～

飯山の魅力とは何でしょうか。生徒は、飯山に数多くある寺や正受庵、飯山仏壇、和菓子、米や水、アクティブ産業について調査活動を行いました。飯山の歴史的な建物や伝統的な工芸、食文化などを学んだり、地域で働く方にインタビューをしたりする学習を通して、生徒は次第に自分たちの町に興味をもつ姿が見られるようになりました。生徒に好評だったのは、飯山食文化の会の協力を得て、飯山の郷土食である笹寿司を作って食べる体験でした。使用した米は、ふるさと納税の特典にもなっている「飯山幻の米」であり、大変美味しく頂きました。



### 2学年 ～飯山で生きる人々の暮らし～



「働くとは」「仕事のやりがいとは」「社会で求められる力」という3つの問いを掲げ、職業体験学習を行いました。事前学習では、地域にある社会福祉法人の方の講演や、マナー講習などを通して、生徒は3つの問いについて考えを深めていきました。体験当日は、2学年132人が飯山市内にある約60か所の事業所に分かれて実習を行いました。実習後の生徒の感想には「働くとは、お金を稼ぐことだと思っていたけれど、働くこと自体が人生の活力になっていることに気がきました」のように、3つの問いについて、自分の考えを持てている頼もしい姿がありました。

### 3学年 ～新幹線飯山駅とともに歩む～

「えっ？飯山駅の計画が立ちあがったのは、今から47年も前なの？」駅の計画が最近決まったと思いこんでいた生徒は、50年分の市報をさかのぼって調べながら驚きの声をあげました。生徒は、市報を通して昭和の終わりから平成にかけて5回も行われた「新幹線誘致住民総決起集会」や、飯山市から国会まで陳情書と檯を届けた「新幹線陳情マラソンリレー」の存在を知り、自分のおばあさんにインタビューしたり、リレーマラソンに参加した人から話を聞いたりする活動を通して、47年間新幹線を待ち続けた市民に思いを寄せていきました。学習を通して生徒は、飯山市のために立ちあがろうと決意し、観光客へのおもてなしや、清掃、和紙やスイーツのPRなど、様々な活動に取り組みました。地域の方には、たくさんの情報をお寄せいただき、施設の見学や講演などまで、全面的に支えていただきました。

